見　本

■IT投資の管理

Q17．情報処理関係支出額の実績、見込み金額を「1．連結ベース」を選択の上、記入して下さい。（※Q8．と同様、単体ベースでしか記入できない場合は「2．単体ベース」を選択の上、記入して下さい）　**（必ず1つに○印）**

1．連結ベース	2．単体ベース

2006年度実績とは2006年4月1日から2007年3月末日までの1年間とします。ただし、決算日が2007年3月末日でない場合、直近の決算日までの1年間で記入して下さい。百万円未満は四捨五入して下さい。（単位：百万円）

（単位：百万円）	2006年度実績	2007年度計画	2008年度見込み
情報処理関係支出総額　（A＋B＋C＋D） ＊1			
A　ハードウエア関連支出総計			
買取額（有形固定資産計上＋非計上分）			
レンタル／リース料（年）			
導入諸掛り、その他　＊2			
B　ソフトウエア関連支出総計			
買取額（無形固定資産計上＋非計上分）			
レンタル／リース料（年）			
情報システムの企画・設計コンサルタント料　＊3（単独・分割発注の場合）			
ソフトウエア作成・システム開発料費用（新規開発）			
システムの機能変更・拡張等の改善費用			
C　開発・運用・保守のアウトソーシング委託料			
D　通信関連支出　＊4			

＊1　実際にキャッシュフローとして支出する情報処理関係の支出を記入して下さい。ハードウエアおよびソフトウエアの「当期減価償却費」を含みませんが、買い取り額は含みます。

＊2　新規導入のために要したすべての費用を指します。導入のために支払った運送料、保険料など。本体およびその周辺機器の購入に要した直接経費は計上しないで下さい。

＊3　情報システムを構築するに当たって、その基本的な仕様を定めるまでの作業を外部に依頼するもので、このような作業をシステム開発と切り離して発注した場合の金額です。なお、情報システムの企画・設計からシステム開発までの契約が一本化されている場合は、「ソフトウエア作成・システム開発料費用」にのみ総額を計上して下さい。

＊4　コンピュータに接続している電話回線、ISDN回線、専用線、xDSL、CATV、FTTHなどの使用料を指します。

SQ．Q17で「2006年度　情報処理関係支出総額」を回答した方にのみうかがいます。

支出総額について、「新システムの構築や既存システムの再構築」と「既存システムの運用や部分的な修整」に分けた場合、前者の比率は何％くらいでしたか。

新システムの構築や既存システムの再構築に係る支出	約				％

見　本

Q18. IT投資を評価する際、次の手法を利用していますか。 **(各1つに○印)**

	利用している	2007年度中に導入する予定	2010年度までに導入する予定	導入する予定はない
1. 情報システムのROI(投下資本利益率)	1 →SQ1へ	2	3	4
2. KPI(重要業績評価指数)	1 →SQ2へ	2	3	4
3. ユーザー満足度	1	2	3	4
4. ベンチマーク	1 →SQ3へ	2	3	4
5. バランス・スコアカード	1	2	3	4
6. 回収期間(Payback)法	1 →SQ4へ	2	3	4
7. DCF(Discounted Cash Flow)法	1	2	3	4

SQ1. 「1. 情報システムのROIを利用している」と回答した方にのみうかがいます。可否判断の目安はどれくらいですか。

			%

SQ2. 「2. KPIを利用している」と回答した方にのみうかがいます。どういったKPIを設定されていますか。

SQ3. 「4. ベンチマークを利用している」と回答した方にのみうかがいます。どういった項目で比較していますか。

SQ4. 「6. 回収期間法を利用している」と回答した方にのみうかがいます。適切だと判断する期間はどれくらいですか。

	年以内

Q19. Q17とQ18の「IT投資の管理」について、海外拠点の状況をお聞かせ下さい。 **(1つに○印)**

1. 現地の状況が国内とは異なるので、各拠点の判断に任せている
2. 情報システム部門の人材を配置していないが、現地の利用部門に国内と同じ取り組みを要請している
3. 主要拠点に情報システム部門の人材を配置し、国内と同じレベルの取り組みができるような体制にしている
4. 海外に拠点がない